

令和2年5月27日
経 済 部

君津市内の酒蔵がエタノール消毒液を販売しています

君津市は、東京国税局管内（千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）で最多の6蔵の酒蔵があり、酒造りが盛んなまちです。

新型コロナウイルス流行による消毒液不足の状況を受け、市内の2つの酒蔵が自社の製造設備を活かし、エタノール消毒液を開発、販売を始めましたので、お知らせします。

1 消毒液の概要

(1) WAKURA66（和蔵酒造株式会社）

アルコール分：66度

内容量：300ml【飲用不可】

販売場所：酒菜館（君津市下湯江 240）

電話：0439-52-0461

販売価格：880円（税込）

特 徴：焼酎を再蒸留させてアルコール濃度を高め、香料（レモンエッセンス）を加えています。



(2) 千葉65（須藤本家株式会社）

アルコール分：65度

内容量：300ml【飲用不可】

販売場所：須藤本家（君津市青柳 16-10）

電話：0439-27-2024

平井酒店（木更津市太田 3-7-1）

電話：0438-22-2848

販売価格：880円（税込）

特 徴：95度アルコールを白樺の炭に通し、65度にアルコール度数を調整しています。



2 その他

君津市では、2つの酒蔵で製造した消毒液を公共施設で手指消毒用に活用し、コロナ対策に取り組んでいく予定です。

【本件に関する問い合わせ先】

君津市経済部経済振興課 担当：奥倉

電話：0439-56-1531 FAX：0439-56-1314

メール：keizai@city.kimitsu.lg.jp